



近藤魁人議員  
(匝風)



## 市内小中学校の学習環境について

**問** 近年の気温上昇や近隣自治体の取組も踏まえて、匝瑳市としては、今後どのように学習環境を整えていこうと考えているのか伺う。

**答** 「学校教育課長」まずは、特別教室のエアコン設置について、国の補助事業の活用を検討しているが、財政状況が厳しいので、冷風機の夏季期間リースについても検討している。今年度、八日市場第一中学校において、9月から1か月間、体育館と理科室に冷風機を設置し、検証を行っている。

**問** 本市は、財政的になかなか厳しい面もあるかと思う。それでも国や県の有利な補助金なども積極的に活用しながら、引き続き子どもたちが安心・安全を最優先に学べる環境づくりを一層進めていただきたいと思います。

**答** 「学校教育課長」厳しい市の財政状況の中であるが、児童生徒の安全・安心な学習環境を整備していくために空調施設の整備は大変重要な課題と認識している。

補助金の活用や他市町村の取組を参考に、できることを常に模索し、粘り強く課題解決に向けて取り組んでまいりたい。

## 国保匝瑳市民病院について

**問** 限られた財源の中で、市民病院の経営健全化と、新病院建設という2つの重い課題をいずれもバランスよく着実に進めていくことが、それこそ執行部として求められていることだと思いが、市として、この極めて難しいかじ取りをどのように考えているのか。

**答** 「市民病院事務局長」病院事業の運営については、市民病院ぬくもりの郷、それぞれにおいて入院・外来患者及び利用者を守り確保することや経費の削減を図ることで、これまで以上に収支改善に取り組んでいく。

次に、新病院の建設については、国・県補助金の活用、合併特例債、病院事業債等の起債によって財源を確保することで、短期に財政負担が集中しないように配慮する。元利償還金についても病院事業の収支改善を図ることで、できる限り一般会計の負担を軽減し、新病院の整備を進めてまいりたい。



伊東一成議員  
(匝風)



## 事業見直しについて

**問** 3月定例会で答弁いただいた庁内組織における事業見直しの進捗状況について伺う。

**答** 「市長」現在、全庁体制に組織を拡大した匝瑳市財政健全化推進委員会において、私が先頭に立って財政健全化に向けた取り組みを進めている。今後、最終的な調整を行い、令和8年度当初予算編成方針の策定までに最終的な事業仕分方針を決定してまいりたい。

**問** 市職員が努力しているなか病院事業を聖域としてはならない。病院事業の改革は、現在どのような形で行われているのか。

**答** 「市民病院事務局長」令和6年3月に策定した国保匝瑳市民病院経営強化プランに基づき、経営改善の取組を進めており、令和9年度決算での黒字化を目標としている。

**問** 病院が自前で評価するのではなく、結果について市長に関わっていただきたい。市長や外部の者による評価をやっていただけはないか。

**答** 「市長」そのような内部の者だけでは十分でないという意見はしっかり受け止めて、病院とも協議してまいりたい。

## ふるさと納税について

**問** 匝瑳市をイメージするような魅力ある返礼品がない。匝瑳市に寄附をしたいという人から、匝瑳市の何が欲しいかといったリクエストを受け付けてみてはいかがか。

**答** 「市長」従来から返礼品提供事業者による新たな返礼品の提案を受け付けているが、寄付者目線での提案をいただくことは、新たな返礼品の掘り起こしに非常に有効な情報となるものと考えられる。今後、新たな返礼品開拓の手法について検討してまいりたい。

## 脱炭素先行地域について

**問** 資機材や建設費用の高騰による脱炭素先行地域事業の継続可能性について、市ではどのように考えているか。

**答** 「市長」一般家庭や公共施設、民間施設への太陽光発電設備等の導入について、今後件数の増加が見込まれることから、建設費用の高騰等の影響は樂觀視できるものではないと考えている。国に対して交付金の柔軟な運用について相談を行うなど、対応を検討していく。

## 植木産業について

**問** 「日本一の植木のまち、匝瑳」という看板を道路の要所に設置してはどうか。

**答** 「市長」看板の設置について検討して行く。